

NPO 法人日本不妊カウンセリング学会

第 10 回学術集会のご案内（第 1 報）

○学会期日：2011 年 6 月 3 日（金曜日）

Am10:00-pm6:00（実際の演題数によって時間は多少前後します）

一般演題／シンポジウム／特別講演／会長講演／総会／評議員会／理事会

○場所：東京、港区虎ノ門、ニッショーホール

東京都港区虎ノ門2-9-16

地下鉄（銀座線）虎ノ門駅 3 番出口から徒歩 3 分

（丸ノ内線・日比谷線・千代田線）霞ヶ関駅A13 番出口から徒歩 10 分

○学術集会長 佐藤孝道（明理会中央総合病院，東京都）

○特別講演 第 10 回学術集会にふさわしい講演を企画、それを行ってくださる演者と折衝中です。

○教育講演あるいはシンポジウム

「子どもをつくることー未来への期待と怖れ、そしていま何が必要か」

少子化が日本の将来に係わる問題としてようやく理解されるようになり、不妊カップルが受けられる助成額は最大 150 万円にまでなりました。子ども手当も増額され、子どもをつくる環境は整いつつあるようにみえます。しかし一方、子どもの虐待や保護者の規範意識の欠如による給食費の未払いが問題になっています。助成金や子ども手当を増額すれば、本当に子どもたちや不妊カップルにとって希望がもてる未来が開けるのでしょうか。十分だと思われる方も、何か欠けているのではないかと思われる方も、そもそも見方がおかしいと思われる方もおられるでしょう。将来の「子どもを生き、育てる」ことについて本学会としてどんなメッセージを国民、政府に出すべきか、皆様の意見を伺いたいと思います。それぞれの意見でも、あるいはこの方の意見を聞きたいでも構いません。2011 年 1 月 31 日までに事務局にご意見をお寄せください。意見の記載方法について制限はありません。

○一般演題は 2011 年 3 月 14 日（月曜日）必着で締め切ります。

○学会賞：すぐれた応募演題（一般演題、シンポジウム、講演など全てを含みます）には、学会賞を授与します。学会賞は選考規定に従って選考され、受賞者には賞状と賞品が授与されます。

○一般演題応募要項：

1) 不妊カウンセリングについて創意と工夫溢れる多数の演題を、下記のようなテーマで募集いたします。さまざまの職種からの演題応募を期待いたします。

不妊カウンセリング／不妊治療／ART／男性不妊／続発性不妊／家族論／インフォームド・コンセント／倫理／法律／ピア・カウンセリング／自助団体／電話相談／FAX相談／E-mail 相談／インターネット／ネットワーク／医師からのアプローチ／看護職からのアプローチ／心理職からのアプローチ／事務職からのアプローチ／非配偶者間人工授精／卵子の提供／代理母／遺伝／染色体異常／出生前診断

(これらの演題内容や分類は一応の目安です。いくつかの領域にまたがる発表でも構いません。発表区分は学術集会長に一任をお願いします)

2) 倫理的問題への配慮

倫理上の配慮が必要なものについては、どのように対処したかを本文中に明記してください。また、事例報告については、患者、クライアント（カウンセラー）、カップルのプライバシーに配慮し、対象者の同意を得るか、対象者本人が見た場合でも特定できないよう工夫してください。さらに、個人情報保護法を遵守して、十分な配慮を行ってください。全ての演題は本学会倫理委員会で審査され、倫理的問題への配慮が不十分であると考えられる場合は、演題や発表内容の訂正を求めたり、発表をお断りすることがあります。

3) 発表形式：口演のみ。口演では液晶プロジェクター1面のみが使えます。

Windows、Power Point での発表のみ、7日前までに下記あてメールに添付して頂いて送付して頂ければ事務局で準備いたします。必ず作働確認を受けてください。なお、念のために当日バックアップ CD もしくは USB メモリを持参してください (FD、MO 不可)。また、Windows, PowerPoint 以外の場合は各自、データを入力したパソコンを持参して下さい。パソコン接続用にプロジェクターとケーブルを用意します。パソコンによってはアダプターが必要ですので、ご持参ください。

4) 口演は7分、質疑5分を予定しています。

5) 演題の申し込み（筆頭演者）は会員に限ります。非会員で発表を希望される場合は、別途入会手続きをお取りください。入会申込書を演題と一緒に送りいただいても構いません。

6) 演題応募の方法：下記のいずれかの方法 (E-mail か郵送) によってください。

a) E-mail による応募：

- ◆ 送り先 toiawase@jsinfrc.com
- ◆ 件名を、「日本不妊カウンセリング学会演題応募：発表者氏名」としてください。
- ◆ 下記の内容を Windows Microsoft Words ファイルで、下記の要領で印刷可能としたものを、添付ファイルにてお送りください。

- * A4、2枚以内にまとめてください。余白を上下左右ともに3cmずつお取りください。さらに左上角には2.5cm大の余白部分をお取りください。演題名、演者氏名、所属は14pの明朝体、本文は[目的][方法][結果][考察]の順に12pの明朝体でお書きください。2枚目にも上下左右ともに3cmの余白をお取りください。ただし左上角の2.5cm大の余白は不要です。
- * 添付したアブストラクト・サンプルを参考にしてください。
- * 図や表を貼り付けられてもかまいません。
- * 上記を厳守して頂ければ、文字のピッチ、図表の配列などは自由です。
- * 抄録はそのまま日本不妊カウンセリング学会誌に掲載されます。抄録提出後の訂正はできません。
- ◆ メール本文に、筆頭発表者の所属、住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレスをお書きください。
- ◆ 規定に沿ってプリントアウトできない場合は、再度作成して頂くことがあります。
- ◆ 演題を受領した場合は、演題受領の返信を行います。返信がない場合は受領されていないと考え、事務局にご連絡をください。
- ◆ 上記の条件が満たされていない場合は、演題を受領できませんのでご注意ください。

b) 郵送による応募

- ◆ 送り先 〒104-0053 東京都中央区晴海 2-5-16-1019
メディカルブレインサービス内
第10回日本不妊カウンセリング学会事務局あて
電話：03-3533-6531 FAX：03-3533-6532
- ◆ E-mailによる場合と同様に抄録を作成し、Windows用のCDに記録し、1部プリントアウトしたものを添付して、送付してください。
- ◆ 簡易書留でお送りください。
- ◆ 演題を受け取った場合は、演題受領の葉書をお送りします。葉書が届かない場合は、演題が受領されていないものと考え、事務局にご連絡ください。

○総会 2011年6月3日(金曜日)pm1:30-2:00 (予定：演題数により変更あり)

○学会参加費：当日、受付にて現金払い (事前登録は行いません)

学術集会参加費 3,000円 (予定)

余白
2.5cmX2.5cm

不妊カウンセリングにおけるエンブリオロジスト
の役割

山元一郎 1), 田仲花子 2)

1) 山梨国際病院生殖センター, 2) 東京カウンセリング研究所

[目的] 不妊カウンセリングにおけるエンブリオロジストの役割を明らかにすること。
[方法] 2001年1月以降に当院に・・・・・・ [結果] アンケートによる
研究対象になったのは 120 カップルで・・・・・・ (図 1)

アブストラクト・サンプル

A4：2枚以内であれば、図や表を貼り付けて頂いてかまいません。

・・・・・・ [考察] 不妊カウンセリングに、積極的にエンブリオロジストが参加するようにした。不妊カウンセリング後に実施したアンケートでは、97%のカップルがそのことを前向きに評価していた。このことは不妊カウンセラーだけでなく、エンブリオロジストが不妊カウンセリングに積極的に参加することによって・・・・・・